



とうきょう すくわく プログラム

こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

令和7年度、江東YMCA幼稚園はとうきょうすくわくプログラムで「自然」をテーマとした探究活動に取り組みました。

4歳児の子どもたちは、動植物のお世話をすることが好きな姿があり、4月には幼稚園のみかんの木にいた青虫や園児が持ってきた青虫の観察をし、たくさんいた青虫が全部蝶々になるまで親しみを持ち育てる姿がありました。クラスの前のテラスは日当たりがとてもよく、朝顔やマリーゴールド、赤しそ、青しそを育てて収穫しました。6月、7月には収穫した材料を使い料理をすることや草木染めの経験をしたことで動植物への興味や関心が高まっている姿が見られたため、今回「自然」をテーマとして活動に取り組みました。



活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プランター・土・肥料・種・じょうろ・霧吹き・敷き藁・ブルーシート・USB 顕微鏡・トレース台・電子黒板
- ・パソコン・虫眼鏡・定規・絵本
- ・植物ごとにじっくりと観察ができるよう部屋にブルーシートを広げ、環境を設定した。
- ・スコープの使い方を説明し、大切に使うことを心がけた。
- ・フライパン、ガスコンロ、ガスボンベ、フライ返し、子ども用手袋・大人用手袋・包丁（子ども用）・まな板・養生シート・ちりめん、しらす、ごまなど
- ・自分でやってみたいという気持ちを尊重し、見守りながらフォローした。

【活動内容】

8月

『だいどころのたね』の絵本を読み、どんな種をまきたいか考えました。



T: なんの種を蒔きたい?
子どもたち: いちご、りんご、なし、ぶどう、すいか、ブルーベリー・ゴーヤなど…

T: おうちに種があるかな…??
子どもたち: おうちにあったら持ってきてたい!!

9月

その後、過去に育てたかぶの種や身近にある種やお家の方にもご協力いただき、蒔きたい種を家から持ってきて、プランターや鉢などに植えました。種の看板作りも楽しんでいました!



色々な種が集まりました!

りんご・なし・かぼちゃ・ぶどう・アボカド・プラム・プルーン・ゴーヤ・めろん・すいか (※ワイズの方からいただきました♪ありがとうございます!) キウイ・とうもろこし・もも・にんじん・かすみそう・去年収穫したかぶの種など…

※ワイズ…幼稚園のサポータークラブ

8月～1月

種の成長に合わせてお世話（水やり・間引く・虫対策など）や葉っぱにいた虫の観察を楽しみました。



虫眼鏡を使っ
て観察
「頭は黄色で
体は緑だ！」

米ぬかポットで虫が
集まってくるかな…



12月・1月

スコープや虫眼鏡、トレース台、電子黒板などを使い、育てている植物の観察をしました。





電子黒板では、今まで育ててきた植物の成長過程の写真を見ながら振り返り、観察後にはメモ機能を使ってみんなの声をまとめました。

初めてのパソコンにスコープでの観察はじっくりと楽しむ姿がありました。かぶを収穫した際には、トレース台とスコープを自分たちで動かしながら観察をしていました。葉っぱの穴がよく見え、トレース台の目盛りや定規を使いながら長さを測る子もいました。

収穫の喜びを感じていた子どもたちの姿があり、収穫したにんじん・かぶで料理をしたいという意見も出てきました。

12月・1月

収穫したにんじんをどうするか・どうしたいかをクラスのみんなで考えました。

その後、にんじんで料理をすることになり、何を作るか話し合いました。

にんじんでりょうりしたい！！

にんじんの量をみて何を作るか
決めたい！という意見に
「いいね！」の音が…

～みんなから出てきた作りたいもの～

スープ・ジュース・おやつ（ケーキ・クッキー・キャンディー・おせんべい）・
ふりかけ・にんじんしりしり・にんじん
じゃがりこ

みんなが収穫したにんじんを見てみた子どもたちは…

- ・スープやジュースは足りないね…
- ・この量なら「ケーキ」「クッキー」「ふりかけ」作れるんじゃない？
- ・でも…3つ作るの足りないかも…
- ・クッキーなら少しの量でも味が分かりそう！！→「いいね！！」

ということで二つ作るものが「クッキー」と「ふりかけ」に決まりました♪

1月後半

・にんじんクッキー、にんじんふりかけ、そして育てていたかぶも収穫できたため、かぶふりかけ作りをしました。

・お昼にみんなでいただきました♪



今まで色々な料理をしてきて、包丁の
使い方に慣れてきた姿が！
トントントントン…♪
音も楽しんでいました！

「細かく切りたい！」「自分でできる
よ！」とはりきっていました！



いい匂い～♪
早く食べたい！！

しらす入れたよ！



野菜が苦手な子も一口は挑戦して
いました。おいしい！食べられ
た！おかわり！の声もたくさん
聞こえてきました♪

すくわくプログラムに参加してみても…

☆自分たちが蒔きたい種を蒔く経験ができてとてもよかったと思います。保護者の方も協力していただき、たくさんのご家庭が子どもたちのやりたいという気持ちを尊重していただきました。ふりかけを作って食べる日には、白いごはんのご協力をいただきました。

☆スーパーなどで買ったメロンやかぼちゃの種から芽がでたことは子どもたちだけでなく、保育者や保護者からも驚きの声がたくさんあがりました。そして、メロンの葉っぱから“メロンの匂いがする”ことに気が付いたことは大発見で、子どもたちは色々な視点をもっていることを感じました。

☆観察の時間をたくさん設け、観察する対象を固定せずに子ども自身が見たいと思うところに行き観察するようにしました。自由に観察できる環境を整えたことで自分のタイミングで観察をじっくりと楽しんでいただこうと感じました。

☆にんじんの絵を描く子や収穫している様子にかく子、葉っぱの長さやにんじんの大きさなどを数字で表すなど、それぞれが気づいたことを様々な形で表現する姿が見られました。字や数字に興味を持つ子どもも多く、これから数字や文字を取り入れて遊ぶ姿も増えるのではないかと思います。

☆「虫がいっぱい食べにくるということはおいしい葉っぱなんだ」と言っている子がいて、子どもたちにとって虫＝害虫ではなく、かわいい存在、じっくり観察する対象になっていました。

☆にんじんに根っこが生えていることに気が付く姿があり、スーパーなどで売っている状態やみんなが食べる時にはないため、新しい気づきでした。

☆包丁を使う経験や手袋をして料理をする経験を今までに何度かしたことがあり、子どもたちが自分でできる姿がたくさん見られ、慣れてきていることが分かり嬉しく思いました。

☆普段野菜が苦手な子どもも、おいしいと言ってクッキーを食べていました。ふりかけも全員一口は挑戦していました。「食べられた！」という自信になっている姿もあり、自分たちで育てた植物だったということ、みんなで作ったから食べられたという子も多かったと思います。「ふりかけおかわり！」の声もたくさんあり、食への興味が少しでも深まったのではないかと思います。今回は量の関係で作りができなかった料理もたくさんあり、次料理をするときにはまたみんなと話し合っただけで決めたかったです。

☆保護者の方からレシピを教えてほしいという声や「お家で包丁やってみよう」という声に「子ども用の包丁を買ってみようかな」というつぶやきをお聞きし、保護者の方にも興味を持っていただくことができたことを感じました。活動の様子やレシピなどを模造紙にまとめ、ロビーに掲示をしました。この活動がきっかけで保護者と子どもとの間でコミュニケーションが増え、子どもたちのやりたい気持ちに対して保護者の方も「いいね！」「子どもと一緒にやってみることもいいな」と感じていただけたら嬉しいです。これからも色々な発信や共有をしていきたいと思っています！！